

国民年金保険料免除申請書（全額・半額）

届出 コード	処理区分	届書
635	1 01登録	
634	3 01登録	

(注1) 希望する審査区分及び申請区分に をしてください。
 (審査区分) (申請区分)
 1. 全額免除を申請 1. 全額免除のみを申請します。
 2. 全額免除申請を行いました、全額免除に該当しない場合には、半額免除を申請します。
 2. 半額免除を申請 3. 全額免除申請を行いましたので、全額免除に該当する場合でも、半額免除を申請します。
 4. 全額免除申請を行いました、全額免除にも該当する場合には、全額免除を申請します。

(1)基礎年金番号	(2)生年月日	* (3)申請年月日	* (4)審査区分	* (5)免除申請区分	* 審査結果
	5. 昭和 7. 平成	7. 平成			承認(区分) 却下(理由)
被保険者氏名 (フリガナ)	配偶者氏名 (フリガナ)	世帯主氏名 (フリガナ)	* 申請年度		
前年所得の有無 (注3)	* 前年において所得税が課されていたか	* (6)免除承認期間(終期)	* (7)法免消滅年月日	* (8)特例認定区分	
1. あり A. 被保険者 B. 配偶者 C. 世帯主	2. 全て なし A. 被保険者 B. 配偶者 C. 世帯主	1. いた 2. いない 7. 平成	1. いた 2. いない 7. 平成		

(注2) 被保険者と世帯主が同じ場合は、被保険者欄のみに記入してください。
 (注3) A. 被保険者 B. 配偶者 C. 世帯主のうち、所得がある者全てに をつけてください。
 (承認区分) (却下理由)
 1. 全額免除承認 1. 全額免除基準非該当
 2. 半額免除承認 2. 半額免除基準非該当
 3. 全額、半額免除基準非該当
 4. その他

確認欄	市 町 村 確 認 欄		
	A. 被保険者分	B. 配偶者分	C. 世帯主分
* 政令で定める額	円	円	円
* 地方税法上の障害者・寡婦	(1-A) 1. 障害者 2. 寡婦	(4-A) 1. 障害者 2. 寡婦	(7-A) 1. 障害者 2. 寡婦
* 控除対象配偶者及び扶養親族数	(1-B) 人	(4-B) 人	(7-B) 人
* 控除対象老人控除対象配偶者及び老人数	(1-C) 人	(4-C) 人	(7-C) 人
* 控除対象特定扶養親族数	(1-D) 人	(4-D) 人	(7-D) 人
* 前年の所得額	(2-A) 21 円	(5-A) 22 円	(8-A) 23 円
* 純損失及び雑損失	(2-H) 42 円	(5-H) 43 円	(8-H) 44 円
* 控除			
雑損	(2-B) 24 円	(5-B) 25 円	(8-B) 26 円
医療費	(2-C) 27 円	(5-C) 28 円	(8-C) 29 円
社会保険料	(2-D) 30 円	(5-D) 31 円	(8-D) 32 円
小規模企業共済等掛金	(2-E) 33 円	(5-E) 34 円	(8-E) 35 円
配偶者特別	(2-F) 36 円	(5-F) 37 円	(8-F) 38 円
地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	(2-G) 39 円	(5-G) 40 円	(8-G) 41 円
障害者(特別障害者を除く)の合計数	(3-A) 51 人	(6-A) 52 人	(9-A) 53 人
特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者及び扶養親)	(3-B) 54 人	(6-B) 55 人	(9-B) 56 人
寡婦又は寡夫	(3-C) 57 1. 該当する (注4) 該当する場合のみをつけてください	(6-C) 58 1. 該当する	(9-C) 59 1. 該当する
寡婦特別	(3-D) 60 1. 該当する	(6-D) 61 1. 該当する	(9-D) 62 1. 該当する
勤労学生	(3-E) 63 1. 該当する	(6-E) 64 1. 該当する	(9-E) 65 1. 該当する
高齢者	(3-F) 66 1. 該当する	(6-F) 67 1. 該当する	(9-F) 68 1. 該当する
控除の合計額	円	円	円
* 控除後の所得額 - - (半額申請)	円	円	円

備考欄			
* 天災を事由とした場合の意見 () 上記のとおり相違ありません 平成 年 月 日 高原町長 印	受付印	市区町村	
上記のとおり免除を申請します。 平成 年 月 日 住所 氏名 印 (電話 - -)	印	社会保険事務所	

1、裏面の注意をよく読んでから記入してください。 2、 印の欄は、該当する項目を で囲んでください。 3、 * 印の欄は、記入する必要がありません。